



# KBCI 便り 卒業式特別号

2008年3月

3月20日(木) KBCI 第1回卒業式が行われました。

## 朗読

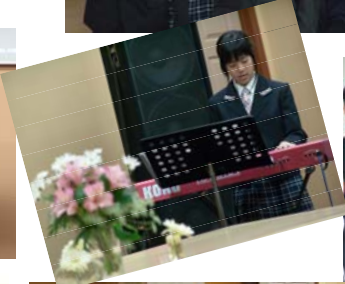
3, 4年生の「心に太陽を持って」の群読から卒業式が始まりました。元気のよい声が礼拝堂に響きました。

## 暗唱聖句

6～9年生による英語の暗唱聖句。

## 賛美・リコーダー発表

賛美「輝いて」  
リコーダー「カントリーロード」  
賛美「明日という大空」



## 卒業生の言葉 9年

KBCIでの3年間を振り返ると、様々な思い出が次から次へと浮かんできます。

毎日の授業やチャペル、多くの行事がありました。

授業を教えてくださいました先生方に感謝しています。ぼくは授業を通して最後までやり通すことの大切さを教えられました。

ぼくはすぐにあきらめてしまうことが多かったのですが、今は最後までやり通そうという気持ちが強くなってきたと思います。

先生と1対1の授業もあり、ぼくが理解できるまで教えていただきました。これがKBCIだけの特権だと思い本当に感謝しています。

毎日のメッセージにも感謝しています。その日のメッセージがKBCIの生活の中でふっと出てくることがありました。

「これはぼくのために今語られている！」と強く導かれることもありました。

多くの行事も楽しい思い出です。その中でも特に思い出として残っているのは山登りと他のチャーチスクールとの触れ合いです。

山登りは、回数を重ねるごとに体力がつかえました。1年目は自分1人が登るのが精一杯でしたが、今は他の人の荷物を持って登ったり、下の学年を助けたりできるようになりました。汗をかきながら頂上まで登りきったときの気持ちはすっきり、景色は最高でした。

他のチャーチスクールの人との触れ合いでは、一緒に活動する中で神様が一つ一つの教会を祝福してくださっていることを学び励まされました。

これから、高校に向けて歩いていくとき、KBCIで学んだことをいかして歩いていきたいです。

神様に守られるだけでなく、神様から力を得て影響を与えていきたいです。



チャペル棟の前で70人で記念写真